

2016年7月21日

死生学・応用倫理センター

『死生学・応用倫理研究』編集委員会

『死生学・応用倫理研究』原稿募集のお知らせ

下記の要領で『死生学・応用倫理研究』第22号の原稿を募集いたします。投稿を希望される方は、先ず、以下の締め切りまでにプロポーザルを提出してください。査読を経て、編集委員会が採用を決定した方は本原稿を投稿することができます。なお、本原稿にも査読がございます。

投稿要領

- **投稿資格** 死生学または応用倫理をテーマとすること。
- **原稿字数** 20,000字以内を原則とする（注・文献目録込み。図表は使用面積を概算で文字換算する）。欧文レジュメ（A4で1枚程度。ネイティブ・チェックは事前に済ませたもの）もともに提出する必要がある。
- **締め切り**

プロポーザル締め切り	8月25日（木）
（プロポーザル査読結果通知 8月末）	
原稿締め切り	10月13日（木）
（教員原稿締め切り 11月中旬）	
（査読結果通知 11月中旬）	
（著者校正〔再校まで〕 11月末～1月初旬）	
（出版 2月～3月）	

※プロポーザルについて

- 内容 論文タイトルと予定する論文の内容を説明する文書
- 分量 A4用紙で1枚程度（書式は自由）
- 媒体 電子データ（テキスト・ファイルもしくはワード・ファイル）とプリントアウト
- 提出先 電子データは oshima@l.u-tokyo.ac.jp（担当 大島智靖）へご送付いただき、プリントアウトは東京大学大学院人文社会系研究科 死生学・応用倫理センター（担当 大島智靖）へ郵送、もしくは直接お持ちください。
- 締め切り 2016年8月25日（木）

上記のスケジュール、および原稿の字数に関しましては、査読に要する時間や投稿希望者の数などにより多少変更することがあります。詳細につきましては、プロポーザルの査読終了後、個別に連絡させていただきます。

その他、ご不明の点がございましたら、oshima@l.u-tokyo.ac.jp（担当 大島智靖：死生学・応用倫理センター特任研究員）までご連絡ください。

※本誌は東京大学学術機関リポジトリに登録され、オンライン公開されます。公開を希望されない執筆者は予めお申し出ください。